

フリガナ	マルヤマ ヨシヒコ	学部 学科など	生物資源科学部 附属生物資源教育研究センター
氏 名	丸山 好彦	職 名	助教授
		講 座など	海洋生物科学部門（隠岐臨海実験所）
専門分野	・発生生物学	その特徴	海産無脊椎動物の発生生物学の基礎的研究で、棘皮動物（ウニ、ナマコ、ヒトデ）の卵の初期発生、および板形動物の研究。
研究テーマ	）『ウニ、ナマコ、ヒトデの初期発生の研究』 ）『ナマコとヒトデの初期発生での遺伝子の発現パターンの研究』 ）『板形動物の研究』	その特徴	）卵からの発生の初期の研究で、顕微操作などの実験と観察。生きた卵・胚を顕微鏡で観察。学術雑誌（J.Exp.Zool.）に掲載論文がある。） ）T-box 遺伝子（T ドメインと呼ばれる特徴的なアミノ酸の並び方の部分を示す遺伝子）を、ナマコでは初めて単離して、塩基配列を調べ、研究した。ヒトデのものも単離して、発現パターンを研究した。（学術雑誌 Zool.Science に掲載論文がある。） ）板形動物での移動摂食パターンの基礎的研究。（学術雑誌 BioSystem に掲載論文がある。）
可能な共同研究・地域連携	・テーマ・項目：棘皮動物の初期発生 ・要望事項：棘皮動物の初期発生		
可能な科学技術相談	・項目：棘皮動物の初期発生		
キーワード	棘皮動物、ウニ、ナマコ、ヒトデ、初期発生、板形動物		

* 研究のポイント

海の動物 発生生物学的基礎研究

内容

- ・ウニ、ナマコ、ヒトデ、板形動物
- ・生物科学（発生生物学）の基礎研究

何に使えたか

- ・発生生物学「Developmental Biology」(Gilbert、2000)
- ・公開講座「森林から耕地、海へ」(平成12年)

アピール点

- ・発生生物学的基礎研究の国内有数のレベル
- ・実習現場常駐タイプの生物科学基礎研究

連絡先 Tel:08512-2-1814 (島根大学・生物資源科学部・生物資源教育研究センター・海洋生物科学部門隠岐臨海実験所) Fax:08512-2-4357 E-Mail:maruyama@life.shimane-u.ac.jp